



Apple Deployment Programs Device Enrollment Programガイド

概要

Apple Deployment Programs (ADP) の一環であるDevice Enrollment Program (DEP) を活用すると、企業および教育機関は、iOSデバイスおよびOS Xデバイスの導入と構成が簡単になります。

DEPは、Appleから直接またはプログラムに参加しているApple正規取扱店や通信事業者から購入したiPad、iPhone、Macの組織的な導入を迅速かつ効率的にします。

このガイドは、プログラムの特長の概要および登録方法を説明し、お客様がプログラムを開始するのを支援します。

プログラムの特長

DEPを使用すると、設定中にモバイルデバイス管理 (MDM) の登録やデバイスの監視が自動化され、実際に管理者がデバイスに触れずに構成できるようになり初期設定の手順が簡素化されます。プロセスをさらに単純にするには、特定の設定アシスタント画面をスキップします。これにより、ユーザーはすぐにデバイスを使い始めることができます。

MDM登録の強制およびロック機能

iOSデバイスを事前に設定して、自動的にMDMに登録させることができます。組織の要件に基づいて設定できるため、どのユーザーのデバイスにもこれらの設定が確実に適用されます。

また、管理機能によりMDMでユーザーのデバイスをロックすることもできます。

ワイヤレスで監視

監視を行うと、組織で所有するiOSデバイスの管理レベルがさらに向上します。iMessage、AirDropまたはGame Centerをオフにするなどの機能制限が追加できるほか、ウェブコンテンツのフィルタやシングルアプリケーションモードなどの追加のデバイス構成や機能も利用できます。DEPを使うと、設定プロセスの一環としてデバイスの監視モードをワイヤレスで有効にできます。

デバイスに触れずに構成

DEPを使うと、iPad、iPhoneおよびMacの大規模な導入が円滑に行えます。ユーザーがデバイスをアクティベートすると、アカウント設定やアプリケーション、ITサービスへのアクセスがワイヤレスですぐに設定でき、準備のためのステージングサービスを利用したり、各デバイスでの物理的な設定作業は必要はありません。

効率的な設定アシスタント

DEPを使えば、ユーザーも自分のiOSデバイスやOS Xデバイスを設定する作業が簡単になります。MDMソリューションを使ってデバイスを構成する場合、ユーザーは内蔵の設定アシスタントに従ってアクティベーションプロセスを進めます。特定の設定画面をスキップするよう指定すれば、設定アシスタントをさらに簡素化することもできます。

ご利用について

DEPは、オーストラリア、ベルギー、カナダ、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ギリシャ、香港、アイルランド、イタリア、日本、ルクセンブルク、メキシコ、オランダ、ニュージーランド、ノルウェー、シンガポール、スペイン、スウェーデン、スイス、台湾、トルコ、アラブ首長国連邦、英国、米国でご利用いただけます。

Apple Deployment Programsへの登録

DEPを使うには、まずADPに登録する必要があります。プログラムの担当者は、ADP内でアクセスする各プログラムの利用規約に同意する責任があるため、所属する企業や教育機関を代表して登録できる権限を持っている必要があります。また、担当者は所属する組織の管理者を追加で設定することもできます。

DEPをご利用いただけるのは、Appleから直接またはプログラムに参加しているApple正規取扱店や通信事業者からiPad、iPhone、Macを購入し、必要条件を満たす企業または公立および私立の初等から高等までの教育機関です。

ステップ1：エージェントアカウントを作成する。登録プロセスを開始するには、deploy.apple.comにアクセスし、プログラムのエージェントアカウントを作成します。その際、担当者は所属する企業または教育機関に関連付けられたメールアドレスを入力する必要があります。一般のメールアドレス（Gmail、Yahoo!メールなど）は利用できません。このメールアドレスは、DEPにサインインする前に必要となるADP Apple IDを作成する際に使います。

既存のVolume Purchase Program (VPP) アカウントに関する重要な情報

- お客様の企業または教育機関が既にVolume Purchase Program (VPP) に登録されている場合、同じプログラムエージェントアカウントを使って、Device Enrollment Programに登録できます。このエージェントアカウントは、既存のApple Deployment Programs用のApple IDと見なされます。そのため、新しいアカウントを作成する必要はありません。
- VPP Apple IDを使って、deploy.apple.comにログインし、「Device Enrollment Program」の横にある「登録」をクリックします。次に、以下の必要事項を入力してください。
- 注意：**2014年2月26日以前に作成された教育機関向けVolume Purchase Programのアカウントの場合、既存のエージェントアカウントを使ってDEPに登録することはできません。新しいアカウントおよびApple IDをdeploy.apple.comで作成する必要があります。

ステップ2：2ステップ確認を有効にする。登録を進める前に、Eメールを確認し、My Apple IDウェブサイトから2ステップ確認を有効にする必要があります。ウェブサイトの指示に従い有効化し、復旧キーを受け取ります。復旧キーは、パスワードを忘れたときや信頼できるデバイスにアクセスできなくなったときに備え、安全な場所に保存しておく必要があります。2ステップ確認が有効になるとEメールが送られてきます。

ステップ3：企業または教育機関の追加情報を提供する。アカウントを取得し、2ステップ確認を有効にしたら、以下の情報を提供し登録を続けます。

- 確認用連絡先。**プログラムの担当者は、所属する組織においてDEPの利用規約にサインできる法的権限があることがわかる、個人の連絡先情報を入力します。確認用の連絡先は、担当者がプログラムへの登録や参加に関して組織内で権限を持つ学校の校長や企業の役員などになります。

サードパーティのサービスプロバイダの場合、担当する企業または教育機関にこの契約を結んでもらい、その後担当自身を管理者として追加する必要があります。認証済みのデバイスを所有している組織は、プログラムに直接登録しなければなりません。

- 企業または教育機関の情報。**企業または教育機関の郵便番号と住所を入力します。教育機関の場合は、提示されたリストから所属している教育機関を選択してください。リストにない場合は、教育機関の正式名称を入力します。企業の場合は、自社の有効なD-U-N-S番号を入力します。D-U-N-S番号は、Dun & Bradstreet (D&B) が条件を満たす企業に割り当てたD&Bデータベースで管理している番号です。企業または教育機関名は監視されているデバイス上に表示されるため、組織の正式名称が必要になります。Appleはプログラムに参加する企業をD&Bデータベースと照らし合わせて確認します。developer.apple.com/ios/enroll/dunsLookupForm.action（英語）にアクセスして、既存のD-U-N-S番号を調べるか、新しい番号を取得してください。
- Apple customer number。**Appleから直接ハードウェアまたはソフトウェアを購入すると、企業または教育機関は、割り当てられたアカウント番号を受け取ります。この番号は、プログラムの対象となる注文やデバイスをお客様のDEPアカウントに関連付けるために必要です。アカウント番号がわからない場合は、所属組織の購入担当者または経理部門にお問い合わせください。お客様の組織が複数のAppleお客様番号をお持ちの場合もあります。番号はプログラムの登録の途中、または登録の承認後にDEPのウェブサイトから追加できます。

- **DEP Reseller ID**。プログラムに参加しているApple正規取扱店や通信事業者からハードウェアまたはソフトウェアを直接購入する場合、取扱店のDEP Reseller IDを入力する必要があります。この番号がわからない場合は、取扱店にお問い合わせください。複数の取扱店から購入するときは、それぞれのDEP Reseller IDを入力してください。プログラムに登録すると、DEP Customer IDが割り当てられ、番号はDEPウェブサイトに表示されます。デバイスの購入をお客様のDEPアカウントに関連付けるために、この番号はお客様が購入したすべての取扱店に提示する必要があります。

所属している組織が、Appleから直接およびプログラムに参加しているApple正規取扱店や通信事業者から購入した場合は、Appleお客様番号と取扱店のDEP Reseller IDの両方を入力してください。企業または教育機関がプログラムの対象であることを確認するために、登録時にはAppleお客様番号またはDEP Reseller IDが必要です。

登録を送信すると、お客様から提供された情報をAppleが確認し、確認が完了するとお客様は通知を受け取ります。追加情報が必要な場合は、Appleからお客様に連絡があります。

Device Enrollment Programへの参加

登録が完了したら、deploy.apple.comにアクセスし、組織が所有するデバイスの設定の準備に入ります。以下の手順で実行します。

ステップ1：管理者を追加する。ADPウェブサイトへのアクセスは、企業や教育機関から許可された個人に管理アカウントを割り当てることができます。ADPウェブサイトログインして、左側のメニューで「管理」を選択し、「管理アカウントを追加」を選び、新しい管理者の名前、Eメールアドレス、該当する場合は所在地を入力します。管理アカウントはいくつでも作成することができます。

注意：お客様の組織がVolume Purchase Program (VPP) または学生向けApple IDプログラムにも登録している場合、これらのプログラムへの管理者も新たに割り当てられます。また、管理者に別の管理者を作成するよう許可することもできます。

管理アカウントに関する重要な情報

- お客様が作成する管理アカウントごとに、Eメールアドレスを1つずつ指定する必要があります。指定したEメールアドレスは新しいApple IDを作るために使われます。
- 指定したEメールアドレスが既にお持ちのApple IDに使用されている場合は、新しいEメールアドレスを用意してください。
- 個人で使用している既存のApple IDをアカウントの管理に使用しないでください。管理者のApple IDを、iTunes Storeやその他のAppleのサービスにサインインするために使うことはできません。

ステップ2：MDMソリューションを関連付ける。DEPウェブサイト上で、MDMサーバ用に仮想サーバを構築します。DEPの仮想サーバは、お客様の物理的なMDMサーバに関連付けられ、いつでも追加できます。

名前をつけて認証し、新しい仮想サーバを作成します。各サーバは、Appleに認識され、デバイスを管理できるように認証される必要があります。MDMサーバを安全に認証するには、2段階認証プロセスを使います。特定の実装について、詳しくはMDMベンダーが提供する文書を参照してください。

ステップ3：デバイスを割り当てる。デバイスは、注文番号またはシリアル番号によって、仮想MDMサーバに割り当てることができます。条件を満たすデバイスだけを、プログラムのウェブサイト上でMDMサーバに登録できます。お客様が2011年3月1日以降にAppleに直接注文した場合は、注文番号またはシリアル番号によって検索できます。プログラムに参加しているApple正規取扱店に注文した場合、振り返り検索できる期間は取扱店によって異なります。お客様の注文が取扱店からDEPプログラムに送信されると、注文は24時間以内にDEPウェブサイトに表示されます。また、特定の注文の場合は、未割り当ての全デバイスのリストを含むCSV（カンマ区切り）形式ファイルをダウンロードすることもできます。CSVファイルにおいてデバイスは、シリアル番号で一覧表示されています。

注意：規約の条項により、デバイスが売却、紛失、修理不可能な損傷をした場合、DEPウェブサイト上で管理された組織のデバイスリストから、そのデバイスを永続的に削除する必要があります。ただし、一旦デバイスをDEPから削除すると、そのデバイスを再度追加することはできません。

ステップ4：割り当てを確認する。仮想MDMサーバの設定を完了し、デバイスをサーバに割り当てたら、デバイスの割り当てについて以下を含むいくつかの項目を確認できます。

- 割り当ての日付
- 注文番号
- デバイスが割り当てられたMDMサーバの名前
- デバイスの総数とデバイスタイプによる分類

各MDMサーバに割り当てられたデバイスのすべてのシリアル番号を含むCSVファイルをダウンロードすることもできます。

リソース

Apple Deployment ProgramsおよびDevice Enrollment Programに関する詳細は、help.apple.com/deployment/programsのオンラインヘルプにアクセスしてください。

iOSデバイスの導入と管理に関する詳細は、以下のウェブサイトを参照してください。

- Apple Deployment Programs : deploy.apple.com
- 教育機関のIT担当者向け関連情報 : apple.com/education/it (英語)
- 教育機関向けDevice Enrollment Program : apple.com/education/it/dep (英語)
- 企業のIT担当者向け関連情報 : www.apple.com/iphone/business/it (英語) 、 www.apple.com/ipad/business/it (英語)
- Apple製品およびサービスのサポートウェブサイト : <https://www.apple.com/jp/support/>
- Apple Deployment Programsのヘルプ : help.apple.com/deployment/programs

© 2014 Apple Inc. All rights reserved. Apple, Appleのロゴ、AirDrop、iMessage、iPad、iPhone、Mac、およびOS Xは、米国その他の国で登録されたApple Inc.の登録商標です。

iTunes Storeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.のサービスマークです。iOSは米国その他の国におけるCiscoの商標または登録商標であり、ライセンス許諾を受けて使用されています。この資料に記載されているその他の製品名および社名は各社の商標です。地域によっては一部の製品やサービスを利用できない場合があります。製品仕様は変更される場合があります。地域によっては一部の機能とアプリケーションを利用できない場合があります。アプリケーションの提供と価格は変更される場合があります。